

アルミホイール予備加熱

1. 概要

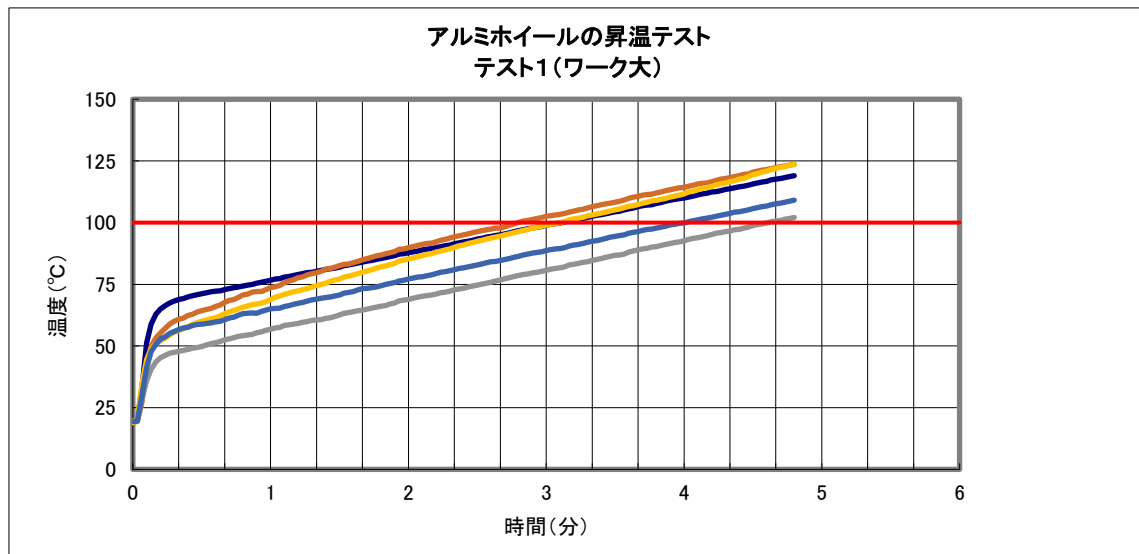
アルミホイールは車輪の構成要素であり、大部分をアルミニウム合金を用いて製造しています。

表面塗装を粉体塗装で行っている事が多く、大型の熱風式のブースを約250～280℃にして塗装乾燥を行っている事が多いです。

弊社の遠赤外線ヒーターを塗装工程の前に予備加熱を行う事により、塗装表面の剥離を防ぐ事はもとより、ブース内の温度も約200～230℃へ落とす事も可能であり、ランニングコストの低減に寄与します。

また、ヒーターの温度を制御する為にセンサー付ヒーターもご用意しております。

2. テストデータ



3. 参考写真



＜施工前＞



＜施工後＞

使用ヒーター：ウルトラサーモWⅢA×36枚

- ・長寿命のパネルヒーターを採用。面状ヒーターなので温度分布良く加熱が可能です。

※本機をベースとして、ヒーター枚数や制御方法など様々なカスタマイズが可能です。